

新パナマ運河 より良い航路

パナマ共和国—総括

パナマは比類なき地理的好位置を占めている。しばしば「世界の橋」と形容され、太平洋、大西洋の両大洋及び南北アメリカを結ぶ要所に位置することから通商、旅行、ビジネスの理想的ルート上にある。1903年に隣国コロンビアから一共和国として独立して以来、パナマは世界の主要な一員となっている。パナマは、西半球においてアマゾン川流域に次ぐ最大の熱帯雨林を有する一方、椰子の木が立ち並ぶ海浜と活気に満ちた首都パナマ市では観光産業が急成長している。

主要事項	
所在地	パナマは中米のコロンビアとコスタリカの間に位置する。カリブ海と北部太平洋に面している。パナマは熱帯気候で雨季が長く(5月~12月)、乾期は短い(1月~4月)
経済	<p>パナマの経済は主としてサービス業に依存しており、パナマ運河の管理・運営、観光、コロン・フリーゾーン(香港に続く世界第2位の規模)が含まれる。換金性の主要農産物としてはバナナが挙げられるが、魚類やエビ、コーヒー、サトウキビ、石油製品も輸出している。パナマの輸出産物の半分以上がアメリカ合衆国向けである。流通通貨はバルボアとUSドルである。</p> <ul style="list-style-type: none">・1バルボア=US100セント・主要貿易相手国:アメリカ合衆国、ナイジェリア、ドイツ、韓国、エルサルバドル、ペルー、コスタリカ、ベルギー、日本、中国、シンガポール・自然資源:銅、マホガニー林、エビ、水力発電
文化	<ul style="list-style-type: none">・人口:320万人・主要言語:スペイン語(公用語)・英語・主要宗教:キリスト教(ローマカトリック85%、プロテスタント15%)・正式国名:パナマ共和国・主要都市:パナマ、コロン、ダビ
政治制度	<ul style="list-style-type: none">・首都:パナマ市・大統領:マルティン・トリホス・エスピノ(大統領は国家元首であり行政の長である)・第1副大統領兼外務大臣:サムエル・ルイス・ナバーロ・第2副大統領:ルベン・アロセメナ・ヴァルデス <p>トリホス大統領は2004年5月2日に3人の対立候補に対し、47%の得票により選出された。任期は5年間で、閣僚指名権をもつ。パナマの国家制度は立憲民主制である。</p>

出典: www.pancanal.com, www.visitpanama.com